



御挨拶

東京都立青山特別支援学校長
米谷 一雄

東京都立青山特別支援学校ホームページを御覧いただきありがとうございます。
東京都立青山特別支援学校長 米谷 一雄（よねや かずお）です。3年目を迎えましたどうぞよろしく願いいたします。

本校は、知的障害教育特別支援学校で小学部、中学部を設置しています。

今年度は、開校6年目となり、児童・生徒数、小学部95名、中学部33名の計128名（29学級）でスタートしました。

東京2020オリンピック・パラリンピックの開催が1年後となり、さらに、来年度からは学習指導要領が改訂して小学部から実施されます。保護者や地域・関係機関と連携した教育活動をより推進し、共生社会の実現と地域や社会の中で、豊かに過ごすための「生きる力」や「資質・能力」の育成がポイントになります。青山特別支援学校としての「学びの地図」が、児童・生徒一人一人のものとして描かれ、将来への道標となるように、小さな一歩を継続し、実践を積み重ねてまいります。

昨年度から、目指す児童・生徒像として、「あおやま」の一文字ずつを使用し、①あいさつのできる子②おもいやりのある子③やるきのある子④まなべる子を新たにシンボルとして示しました。学期ごとにその成果を伝え評価することによって、児童・生徒への定着を図っています。教育活動全般を通して、「わかりやすさ」を前面に掲げ、学校生活が達成感や充実感のあるものになるよう、教職員一丸となって努めていきます。2月には公開研究会を実施し、授業や指導の改善につなげていきます。多くの方の御来校をお待ちしています。

ホームページでは、日々の教育活動や学校情報等を掲載し、広報活動を充実させながら、多くの方に学校を知っていただき、今まで以上に保護者や地域の方々から応援していただける学校にしていきたいと考えています。明るく健康で安全・安心な学校づくりを教職員一同進めてまいりますので、本校の教育活動に御理解と御協力をお願いいたします。